

会 議 録 (概要)

会議の名称	平成 30 年度 第 2 回佐渡市児童館運営懇談会
開催日時	平成 31 年 2 月 13 日 (水) 午前 9 時 30 分開会 11 時 30 分閉会
場 所	佐渡市役所 本庁 3 階 大会議室
議 題	(1) 平成 30 年度佐渡市児童館事業経過報告について (2) 今後の児童館運営について (3) 意見交換
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、 その理由)	公開
出席者	参加者： 子ども若者課長 市橋 法子 有識者 6 名 児童館職員：ちのわの家館長 小田きみえ 畑野児童館館長 渡邊 則子 事務局： 子ども若者課子育て支援係長 余湖 雅美 子育て支援係主任 土屋真由美
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	0 人
備 考	

会議の概要 (発言の要旨)	
発言者	議題・発言・結果等
子ども若者課 市橋課長	<p>【佐渡市の子どもに対する施策】</p> <p>学童整備の状況は、金井第 2 児童クラブを 4 月から開設する。定員が 40 人から 80 人に増えるため、制限していた 4 年生以上も受け入れ可能となる。</p> <p>佐和田は現在定員 50 人。再来年度、佐渡中央会館をリノベーションして移転する計画。定員は 80 人となる。大ホールを学童の遊び場として整備するほか、支援センターも入る予定。</p> <p>両津は河崎小学校の保護者から学童設置の要望がある。両津地区全体の状況を見ながら検討する必要がある。</p> <p>畑野は学童不在のため整備の必要がある。この後、アンケート調査の結果を報告する。</p> <p>幼児保育無償化が 10 月から始まる。3 歳以上無料、0～2 歳は非課税世帯が無料となる。給食費は今まで取っていなかったが、どうするかを検討中。なるべく負担のないようにしたい。</p>

	<p>保育園については、畑野、川西は施設の老朽化の問題がある。 相川幼稚園・保育園の統合は、地域の同意を得ることが難しい状況ではあるが、稲鯨も含めた統合となるようにしたい。</p> <p>【畑野地区放課後児童クラブに関するアンケート結果について】 ※資料「畑野地区放課後児童クラブに関するアンケート調査結果」</p>
市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果により、畑野地区にも学童のニーズがあることが分かった。施設を有効活用するには、小学校の改修よりも児童館に併設が良いが、その場合、児童館利用の子と学童利用の子の区別をどうするか。できれば差別化せず、一緒に遊ばせたいが、学童は有料。職員配置や利用時間の問題もある。また、柔道場を利用している柔道教室や中学校との調整も必要なため、4月からすぐには無理。時間をかけて丁寧に調整していきたい。
座長	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果についてのご意見をお願いします。 方向性は課長の説明のとおりで良いと思うが、併設にすると難しい問題もあると思う。混乱するのではないか。
市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> 島外の自治体では、児童館併設の学童でおやつを提供する所もある。その場合は、おやつの時間だけ区別していると聞く。 ICT 化し、タイムカードのようなもので入退のチェックをして、中では一緒に遊ぶ等できないか。次年度以降の検討としたい。
畑野児童館 渡邊館長	<ul style="list-style-type: none"> 児童館は学年関係なく自由に遊ぶ場所だが、児童クラブは宿題の時間などが決まっているのか。
市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> 一定の年齢で区切り、子ども達に合ったスケジュールを組んでいる。遊びの時間は、職員が目配りして危険のないよう管理している。
渡邊館長	<ul style="list-style-type: none"> 児童館は学校ではできない縦割りで遊べるのが良い。ある父兄は、クラブは窮屈に感じると言っていた。1年生の時は行っていたが利用を止めたという保護者もいた。畑野は児童館で良いのでは。
市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> 児童館の良さは行事と一緒に参加できる等あると思うが、子どもの視点からはどちらも変わらないのではないか。 畑野にはどのやり方が合っているのか。ニーズはあっても本当に学童がいいのかどうかも含めて、協議していきたい。
E氏	<ul style="list-style-type: none"> 児童館の開設時間の決まりはあるか。
市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> 佐渡市は条例で決めている。島外では朝からやっているところもある。今の児童館の開設時間は旧自治体で決めたものを継承している。ニーズに合わせて変えていかなければならないが、時間延長に対応するには人材確保も含めて検討が必要。
E氏	<ul style="list-style-type: none"> 児童館と児童クラブの機能を合体させてはどうか。7時30分から12時までクラブ、12時から18時まで児童館、18時から19時までクラブ、といったように時間で分けることはできないか。

市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> ・運営自体は不可能ではないかもしれないが、切り替えが難しい。人材が多く必要になる懸念がある。 ・同じ建物の中で両方の子が使うのは難しいのではないか。小さい建物でいいから造り、児童クラブと分けた方がいい。システムが違うので保護者にとってはその方が分かりやすい。 ・台風被災で屋根を修繕したため児童館の建物寿命が延びた。新たな施設の予算確保は難しい。国の指針では学童は学校内に設置が望ましいと言われているが、教育施設に児童施設を入れるのは、防火、防犯対策の面等でハードルが高い。現状では施設の有効活用から児童館併設が望ましいと考えるが、協議を進める中で地域の実情に合わせて新設の方が良いとなれば、変更もあり得る。 ・アンケート結果と市の考え方について、現時点での方向性は皆さん理解できたと思う。今後も意見を聞きながら話し合いを進めていきたい。 <p>【意見交換①】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手当や幼保無償化など色々な制度ができた一方で、親の自覚が薄れてきており、心が寂しい子が増えている。児童館でも少しのことでも職員に訴えてくる子が多いが、それを親に伝えても「そんな事は知っている」と受け入れない。行政が至れり尽くせりな状況はいかがなものか。親のやることを奪ってはいないか。 ・子ども若者課の課長としては、整備しなければ少子化の波にのまれてしまう。子どもを産み育てる環境づくりは必要。一委員としては、親の子育てに対する義務を取ってしまっている感はある。こわかセンターへの相談が多くなっており、“親育ち”に力を入れなければならないと思う。子どもが元気に成長していくことが大事。子どもが家で一人寂しい思いをしている状況は良くないし、学童等で人との関わりを持ってもらうことは必要だが、サービス先行ではいけない。学校はどうか？ ・昔とは変わっている。親が生活する、働くことに精一杯で子どもに向かい合えていない。本来親が家庭でやっておくべきことをやっていない家庭の子どもは、教師に要求が多い。親が聞いてくれないので教師に要求する。スマホを自分では持っていないくても、タブレットなど親の物を使っている子が8割いて、ゲームの中の暴力を学校の中で実際にやってしまった子どももいる。人との関わり、親との関わりが薄くコミュニケーション力が低い子は周りとうまくいかない。サービスも必要だが、そのようなことを親に分かってもらうことが必要。 ・親が見ているということ子どもに伝えるのが重要。児童館でも色々なイベントで親子の関わりができるのは良いことと思う。
B氏	
市橋課長	
座長	
ちのわの家 小田館長	
市橋課長	
A氏	
市橋課長	

小田館長	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の行事も来てほしい親は参加しない。自分の時間を大切にしている。きょうだい間での差別がある親も見られる。
市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館で気付いたことを伝えてもらうだけでも違う。色々な親がいるが、児童館が繋がりを持って親と話をしていくことは大事だと思う。
市橋課長	<p>【両津地区の状況について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育課で学校施設の長寿命計画を立てており、今年度末までに計画を完成させると聞いている。躯体を残して周りを変える。加茂小は計画に入っていると思うが、何年後になるかは分からない。加茂小のリノベーションと合わせて、ちのわの家を閉館し学校内に学童整備を考えたいが、5～10年後となると、ちのわの家の建物がもたない恐れがある。その場合、ちのわの家を解体し、新設するとなると国の補助がないため財源確保が難しい。両津エリアの全体構想を尊重しつつ、今ある施設の利活用を考えなければならない。 <p>長寿命化に該当する学校で、学童のない所は、学童の整備も計画に乗せてもらうよう学校と協議していく必要がある。この懇談会でも随時状況をお話ししていく。</p>
A氏 市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> ・学童ができればちのわの家は閉館すると考えてよいか。 ・そう考えている。児童館を使っている子をどうするか、世代間交流が失われる等の問題はあるが、一定のニーズがあれば加茂小学校に学童設置したい。
B氏 市橋課長	<p>【意見交換②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政サービスとしては、児童館を増やした方が良いのではないかと。昔と違い近所の子どもと遊ぶ経験がないので、児童館で友達と遊ぶ経験ができるのが良い。いっぱい児童館を造ってほしい。 ・児童館は旧自治体が設置したものだが、設置当時と比べて環境も変わっている。安心して子どもを預かることができる施設であることが重要。児童館のように無料だとなお良いが、国の補助がなく、要望はしているが通らない。財源が確保できるようにならない限り児童館の設置は現状では難しい。
D氏 市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの開館時間を早められないか。始業式、終業式も、今は先生が見てくれているが、人数はそんなに多くないので児童館にお願いしたい。 ・ちのわ、畑野両方で調整しなければならない。人材確保の問題はあるが検討したい。

渡邊館長 市橋課長 渡邊館長 市橋課長 渡邊館長 市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブが遠方にあるところは送迎あるのか。 ・学校からクラブまでの送迎がある。 ・出欠の確認をどうしているか。 ・支援員が確認している。 ・児童クラブの7時までの利用状況はどうか。 ・6時半までが多く、それ以降は少ないが、サービスの拡充で7時までになっている。
渡邊館長 市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> ・お迎え前に買い物等自分の用事を足して、子どもを時間ギリギリまで預ける人がいると聞く。 ・親が自分の時間を作るためのサービスは必要だが、それは学童ではなくファミサポを利用してもらいたい。行政としては、学童は本当に困った方が使ってほしい。
渡邊館長 市橋課長 A氏	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもにお家で留守番させるのも大事なこと。親の考え方も成長してほしい。家から小学校まで数百メートルしかないのに、学校まで迎えに来ている。過保護にしている。 ・過保護にすることで、子どもが折れやすい、キレやすい。 ・学校は送迎の制限はしていない。
C氏 市橋課長	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で子どもを見る機会がなくなった。地域との関わりが薄い。子ども同士は児童館で遊んでいるけど、家に帰ってから親との時間があるのか心配。心の成長ができていないのではないか。 ・こわかセンターでは不登校児のほか、若年の妊婦の相談が増えている。親の教育が必要となっている。
渡邊館長 市橋課長 渡邊館長 市橋課長 座長	<ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブの児童館併設については徐々に進めて行ってほしい。知らないうちに決まっていた、ということがないように。 ・保護者、地域、職員の理解はもちろん柔道場の利用者の理解も必要。時間をかけて丁寧に進めたい。 ・児童館現場を担当者が見に来てほしい。 ・来年度以降の検討をするにあたっては、担当が児童館を訪れる機会も増える。現場とも協議しながら進める。 ・利用者の声や現場の話を聞きながら進めてください。これで意見交換を終了します。 <p>【まとめ】</p> <p>畑野地区の児童クラブ開設については、児童館併設を含めた関係者との協議を来年度から始める。</p> <p>両津地区については、学校施設の長寿命化計画を確認し、小学校内に児童クラブを設置する方向で検討していきたい。</p>

